

出題意図

令和8年度熊本大学大学院社会文化科学教育部
博士前期課程入試（第一期募集）

入試区分：社会人
入試科目：小論文
専攻：文化学専攻
コース：現代文化資源学研究コース

小論文全体としては、受験者の専門知識の理解度や論理的思考力を測ることを目的とし、大学院での研究に必要な資質を備えているかどうかを総合的に審査する。具体的には以下のような問いを設定した。

問1は、キーワードを複数提示した上で、適切なものを選びマンガの学術的研究の方法や意義を答えさせる設問である。近年の研究動向や社会とのかかわりについて十分な理解があるかを問うている。自らの属する研究分野そのものへの関心の深さだけでなく、幅広い視野を持つことも重要であると考えためである。

問2は、今後の研究に必要な基礎知識がどの程度定着しているかを測るため「劇画」の歴史的な位置づけについて答えさせる設問である。一般常識のレベルではなく、専門的な固有名詞や前後の歴史なども含めて総合的に記述できることが求められる。